

会長の抱負

会長 松井 浩明

2023-24年度、第36第会長を拝命されました。ゴードン・R・マッキナリーRI会長は、テーマ「世界に希望を生み出そう」の希望を生み出すためには「平和の推進」「継続と変化」「メンタルヘルスへの取り組み」が不可欠だと述べました。心の健康や幸福を促進し、助けを求めることは「勇気ある行動である」と述べています。

また、RI第2690地区石倉貞昭ガバナーはスローガン「希望の種を播きましょう。育てましょう。」を掲げており、意味するすでに播かれている奉仕の種、これから新しく播く奉仕の種を育てていくことは、地域社会の立て直しとなり、ロータリー活動に希望が与えられると思います。得意とすることを継続し、変化していくことによってロータリーが成長していくということが大切なので、私たちはほかの人たちの継続的な取り組みをサポートすることが重要な役割のひとつになります。

今年度は恒例のお月見会を開催し、マジックショーで盛り上がりました。ロータリーが好きになり、楽しみ、友人になることにより会員満足度が保たれます。今後はガバナー公式訪問、日台交流サイクリング歓迎会、地区大会、献血支援事業、クリスマス会、創立35周年記念事業と大切な予定が続きます。私の大事だと思うことは、わがクラブの取り組みが第2690地区に伝わり、国際ロータリーに伝わるができることだと思います。そのためにも身体もメンタルも健康で社会奉仕、職業奉仕活動を実践していくことです。元気な会員を増やすためにはフレイル（虚弱）予防が大切で、9月14日フレイルチェックの一つ、自律神経測定を希望会員にいただきましたが、サイクリングしている会員が実年齢より若さが増していることがわかりました。健康を通じて、楽しみ、友好を深めるイベントはフレイル予防に繋がります。ロータリアンの健康余命を伸ばしていきましょう。

創立35周年になるわがクラブはまだ成長段階で、更に飛躍するには若い会員がリーダーシップを発揮して、ワンチームで活動し、成果を生み出すことだと思います。実行委員会の皆さまにより着実に準備が進められていますので、皆さま、ぜひ成功させましょう。



あと、今年度の地区補助金事業のひとり親家庭応援イベントは、会員13名と50名の母子家庭の方、岡山市子ども福祉課、岡山大学、ノートルダム清心大学生もボランティアで参加し、買い物体験、缶バッジ作りなど一緒に楽しみました。あとは3月に入学祝いとして、一人で育児を頑張った思いを盛り込んだオリジナル絵本の贈呈です。ひとり親家庭の支援事業はその環境の声を聞きながら継続社会奉仕事業としてサポートしていきたいと思っています。

皆さま、フレイル予防を意識して、みんなの絆を大事にし、持続と変化に前向きになり、希望を生み出していきます。よろしくお願いたします。



幹事就任あいさつ

幹事 古和 聡

2023～24年度岡山後楽園ロータリークラブの幹事を、務めさせていただくことになりました。自己啓発の場として1年間学び楽しみたいと思います。何とぞよろしくお願い申し上げます。

松井会長方針でもあります、

1. 創立35周年記念事業の成功
2. 若い会員の力とともに助け合いを継続して、成長していきましょう

と2つの方針に基づきロータリー活動のあらゆる情報を、より早く正確に発信していけるよう努めてまいります。

続く ▶

また、今年度7つのクラブ目標

1. 創立35周年記念事業の成功:これからも成長・進化していく。
2. 会員同士が仲間意識で繋がり、ロータリーを育てる。
3. 会員の満足度。(仲良くできる)、ロータリーのリーダーになる自信(若い会員)、ロータリーを好きになる
4. フレイル予防の大切さを知り、取り組む一高齢化と100歳時代に合わせた取り組み
5. ビジョン計画を進める。半年ごとの進捗状況・1年ごとの満足度テスト
6. 会員の増強。特に女性会員
7. ポリオ根絶に取り組む活動

以上の目標達成に向けて、クラブ会員全員で取り組めるよう頑張ります。

また大切なチームワークにはコミュニケーションが必要不可欠になってまいりますので、クラブ内の親睦を丁寧に関わり、また他クラブとの情報交換を積極的にやってまいりたいと思います。

クラブ会員全員でさまざまなことに取り組み、楽しめ、思い出になる年度と成れば最高かと祈念してやまないところです。私もまだまだ未熟者でございます、会長と二人三脚で歩んでまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

新会員のあいさつ

新会員 内海 かおり

この度岡山後楽園ロータリークラブに入会いたしました、内海かおりです。

人生、子育ても終わり、あと20年、どうやって有意義に生きていこうかと思案していましたが、還暦という節目に、深井会員、守田会員のお計らいでロータリークラブの活動に参加させていただくことになりました。4年前に他界した父が30年近くロータリークラブの活動に熱心であったことを、今も例会に参加するたびに思い起こされます。長年に渡り、父がお世話になり、ありがとうございました。

現在の仕事は50歳過ぎで父が起業した会社で、総務、経理を担当しています。父や母が退き、弟と会社経営に携わっていくことになり、10年20年と月日があっという間に過ぎていきます。この10年ほどは、娘の結婚、出産、父の他界、母の介護と走り抜けるような人生避けて通れない経験の年月でした。これからの10年は仕事に趣味に充実した日々を送っていきたくと思います。

運動音痴の私ですが、10年ほど前から、ゴルフ友達ができ、レッスンに、ラウンドにと楽しみながら少しだけ上達をしています。暑くても、寒くても、一年間を通して、楽



しめることができ、ゴルフを始めてよかったと思っています。父が病床で、「趣味ができてよかった」と喜んでおりました。

この度の岡山後楽園ロータリークラブの入会で、今後の人生が価値あるものになるよう、活動参加を心掛けていきたいと思っています。コロナ禍も明け、まだまだ不安な日々が続きますが、諸先輩方のパワーをいただき、活動していけるよう、精進したいと思います。

来年は、35周年記念行事ということで、クラブ交流の楽しさも味わえるのではと楽しみにしております。今後のご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

創立35周年記念事業に向けて

実行委員長 芝田 堅志

平成元年(1989年)に産声(うぶごえ)を上げたわがクラブが35年の節目を迎えることになりました。現在の活性化されたクラブがありますのは、各周年行事毎に全会員が会の歴史を振り返り、次周年に向けての目標を共有し、ロータリアンとしての矜持(プライド)を持ってクラブ奉仕、社会奉仕、国際奉仕に取り組み、貢献し研鑽を積んだ結果だと思います。

35周年記念事業に向けて、2023年3月9日には実行委員会組織図ができました。実力派、丸山、深井、赤木副委員長のもと、6つの班に選りすぐりの班長とメンバーが配置され万全の体制がとられました。(恒例のスローガンは募集中です。9月15日メ)

また6つの班とは、「式典班」、「懇親会班」、「友好班」、「記念誌班」、「記念事業班」、「総務班」です。

わがクラブのいい所は、

(1) クラブは会員一人ひとりのものであること

(2) 決定権は理事会に有る

と言う、極く当然のことが会員の一人ひとりの心の中に浸透していることだと思います。クラブ創設時の初代、2代の秋山幹事の一向(ひたすら)クラブを思う精神面でのサポート(指導)のお蔭だと思います。

10年毎の周年行事以外の行事は、予算面では縮小ですが、決められた予算の中で楽しめる知恵を出したり、活動を通じてより会員同士が親しくなり、一層よい人間

続く▶

関係を構築することができれば、これこそが本来のロータリークラブの神髄と言えるのではないのでしょうか。

「人間(じんかん)五十年、下天の内をくらぶれば、夢まぼろしのごとくなり」(幸若、敦盛)

— 人の世の50年の歳月は天下の一日にしかあたらぬ —

「今」を楽しみましょう!(エンジョイ ロータリー!)

パスト周年行事実行委員長

10周年 副島会員、15周年 佐伯会員、20周年 末光会員、25周年 秋山会員、30周年 土井(基)会員

各実行委員長の後塵を拝して微力をつくし、松井会長、古和幹事年度を一層輝かしいものにしたいと思います。

2023-24年度ロータリー財団地区補助金プロジェクトに参加して 補助金活動委員長 鳥越 貞成



2023-24年度ロータリー財団地区補助金事業では、ひとり親家庭の子どもへのメッセージを組み込んだ絵本と連年利用できる絵本の著作権を岡山市ひとり親家庭福祉会へ寄贈します。

プロジェクトの一環として、9月3日(日)13時から17時、きらめきプラザ2階会議室で、令和6年4月小学校入学予定の児童と親(約30組)が参加し、ロータリークラブ会員13名、(一社)岡山市ひとり親家庭福祉会10名、岡山市こども福祉課職員1名、大学生ボランティア5名により、小学校入学準備応援イベントが催されました。

ロータリークラブ会員と大学生ボランティアが、駄菓

子買い物体験と、缶バッジ作り、型抜き、お絵描きなどで、児童と楽しく遊んでいる間に、岡山市ひとり親家庭福祉会の担当者が、児童の親から思い出や子どもへの想いを聴取しました。この子どもへのメッセージは、それぞれの絵本に組み込んで、2024年3月2日開催予定のひとり親家庭入学お祝い会で各家庭に贈呈される計画です。

クラブ会員の皆さんは、児童が300円の予算に収まるように計算して選んだお菓子を入念に確認したり、児童が選んだ図柄で缶バッジを作ったり、型抜きやお絵描きをいっしょに楽しみました。

2023年おかやま全国高校生邦楽コンクール

公共イメージ委員長 秋山 義信



日時 : 2023(令和5)年8月5日(土)11時~18時30分
会場 : 岡山県天神山文化プラザ ホール
主催 : おかやま全国高校生邦楽コンクール実行委員会(会長土井基之)
協賛 : 岡山後楽園ロータリークラブ外5法人
出席会員 : 松井、秋山、土井、藤本(隆)、深井、福島、長谷、川本、小坂、丸山、内山、藤原 計12名

今回は、新型コロナ収束をうけて、出場者が多数でした(例年は20名弱、今年は29名)。そのため終了は18時30分となりました。いつものながら、選りすぐりの高校生の邦楽演奏(課題曲と自由曲)を堪能することができました。

今年は久しぶりに尺八演奏者が2名(男子)おり、その音色が印象的でした。

29名の演奏を聴いて、順位を決めるのですから、審査員の先生方にとっても大変だったと思います。私も自分なりに、評価しましたが、誰が1位になるか甲乙つけがたく感じました。その中で、リスナー賞に投票した早瀬大和さん(岐阜県立大垣北高校3年)が1位となりました。演奏時の姿勢と所作、音色、リズム、雰囲気、総合的に見てすばらしく、将来性豊かです。2位となった鈴木玲衣さん

続く▶

(宇都宮短大附属高校3年)も、早瀬さんに劣らず、すばらしい演奏でした。当クラブからの奨励賞(順位はつかない)として、松井会長より岡山後楽園ロータリークラブ賞が池崎ひよりさん(東京藝大音楽学部附属音楽高校3年)に授与されました。

このコンクールでの楽しみは、講評時における砂崎知子先生の演奏です。今回も講評とともに課題曲の古典

「六段の調」を演奏されました。音の強弱、音色、リズムなど、当然ながら、高校生の演奏とは各段にちがいます。出場高校生の皆さんも毎回これを楽しみにしていると聞きます。

私たちクラブ会員は、今年もコンクールを楽しませていただきました。出場した高校生の、さらなる精進、活躍を切に願っております。

自己紹介とロータリー米山記念奨学生に選ばれて

米山記念奨学生 オトフ

私は中国内モンゴル出身のモンゴル人です。オトフと申します。1986年1月に生まれ、2008年7月に中国内モンゴル農業大学を卒業してから中国の専門大学で10年間動物科学専攻に関する教育の仕事をして、2018年10月に来日しました。2018年10月に日本東亜国際外語学院に通い、その時にはスピーチ大会や環境保全ボランティア活動に積極的に参加して、好きなことをいろいろやらせてもらい、そうして2020年3月まで一年半の日本語勉強をして日本語能力試験N1に合格しました。2020年4月から9月までは岡山大学大学院環境生命科学研究科の動物栄養学研究室で研究生として半年勉強して、10月に正規生で入学しました。

その後、ロータリー米山記念奨学生に選ばれたことは、大変光栄です。奨学金は、大学での研究においても、また生活においても大変役立たせていただいています。奨学金の面接、クラブ活動に参加することは私にとって貴重な経験です。岡山後楽園ロータリークラブの皆さん



のスピーチや卓話を聞き、美味しい料理を味わっていると、時間があっという間に過ぎるように感じます。会員たちの笑顔と前向きな姿勢に、私ももっと前向きな姿勢で人生に向き合えるようになりました。半年の関わりを経ましたが、奨学金の趣旨をよく理解して、国際交流の架け橋となれますように頑張りたいと思います。この10月からは、岡山後楽園ロータリークラブ支援で半年間延長させていただけることになり感謝いたします。クラブ会員の皆さまともっとコミュニケーションができますよう頑張ります。これからもよろしくお祈りします。

お月見例会

親睦活動委員長 守田 敏英



9月21日に毎年恒例のお月見例会を開催いたしました。

当日は会員38名、米山留学生の2名、新会員候補者1名の合計41名が参加しての開催となりました。私が親睦活動委員長になって初めての夜間例会でもあったので、司会役の私は少し緊張していましたが、無事にお月見例会がスタートしました。

会が中盤に差し掛かる頃に、満を持して林王子のマジックショーがスタートしました。企画した私としては、皆さまに本当に満足していただけるのか心配しておりましたが、さすがはプロのマジシャンです。見事な話術とマジックのテクニックで参加者みんなが引き込まれていく

のを見て少し安心しました。特に当日が最後となる米山奨学生のジャンさんが、マジックに参加する場面も多く、ジャンさんにとってもいい思い出になったのではないかと自画自賛しております。

マジックショー終了後は、ジャンさんへの花束贈呈と挨拶があり、最後に恒例の全員で手をつないで、「手につないで」の合唱で無事に会を終了することができました。

今後も親睦活動委員会として様々な企画をして開催していきたいと思っておりますので、皆さまご参加の程よろしくお祈りいたします。



宮崎 雅史 会員を偲んで



2015～16年会長 深井 豊久

2023年8月3日午後3時前に私のラインに森谷会員から『宮崎先生が亡くなった』との連絡が入り啞然とし、自然に涙腺が緩くなり涙が止まらない状態でした。(嘘であって欲しい)

2015年～16年の会長、幹事のお役を仰せつかり、多忙な一年間でした。当クラブ創立25周年記念式典祝宴が終わって、直ぐに事務局移転独立の話が持ち上がりてんやわんや、臨時で宮崎幹事の幸町記念病院の仕切りの一室をお借りし、事務員には故由良会員推薦の小山京子さんを採用し、元中山下の事務局で小山さんに半年間研修を受けていただき、12月に名実共に独立した事務局ができました。

当年度第2690地区のガバナーは島根県益田西ロータリークラブ選出。会長、幹事の会議はバスで片道7時間、3回も行きましたね。交換留学生のニコルさんの件、ロータリー地区補助金事業として西大寺緑花公園での学芸館高校生、あけぼの幼稚園、くまご保育園園児らと植樹。岡山後楽園の清掃活動。お月見例会。クリスマス家族会。家族旅行。丸亀東ロータリークラブ創立40周年記念式典祝宴等々。思い出が沢山あります。

次年度会長に居森会員を推薦し、宮崎会員ご趣味の茶道でお茶室にてご了承いただきました。(居森会員曰く承諾しなければ、ここから出してもらえませんか)とのことでした。

2015年～16年が無事終了し燃え尽き症候群になり、宮崎会員と祝杯を上げお互いを尊敬し、話が尽きませんでしたね。

米山奨学生、王丹彤さんのカウンセラーを宮崎会員がお受けした時、服装に少しアンバランスな点があり、宮崎会員と私とで春夏物、秋冬物のスーツをお作りし、それに合った靴とバッグを三井アウトレットパークで買い物した思い出。ちなみに王丹彤さんは2020年3月に米山奨学生を卒業されましたが、まだ岡山大学にて勉強したいと申しておりました。

コロナ感染拡大中、大角会員からお米を約30kgご寄付いただき、宮崎会員、大角会員と私とで王丹彤さんに差し入れし、彼女は目頭が熱くなっていました。宮崎会員の優しさが伝わります。

ご趣味の茶道がお好きで、関西高校の近所にお茶室を設けるとお伺いし、大角会員が、設計施工され完成まで10数年かかり、お茶室が昨年末にやっと完成し、病院も同じ系列の医療法人に託し、これからの人生を楽しむ時間を迎えていたのに。さぞ口惜しかったです。

宮崎会員の奥さまが棺の中に、私が誂えたお洋服を羽織って茶毘に伏せられたそうです。そしてお骨上げ時には、奇跡的に私がお付けした洋服の釦が残っていたそうです。信じられません。まだ俗世間に滞在したかったのでしょう。

宮崎会員が例会に来られたのが、5月11日が最後でした。その日はソングリーダーになり、素晴らしい指揮をしていただきました。

きっと頑張って頑張って頑張りが過ぎたのでしょう。ごゆっくりお休みください。

宮崎会員のご冥福を心からお祈り申し上げます。

7月	
6日	新年度の抱負(1) 松井 浩明会長・古和 聡幹事
13日	新年度の抱負(2) 役員・理事
20日	新年度の抱負(3) 各委員長
27日	子宮頸がんワクチンについて 医療法人山下クリニック 院長 山下 浩一様

8月	
3日	邦楽の楽しみ方 箏曲家・箏道音楽院 代表 砂崎 知子様
10日	サッカー療育「障害を個性に」 日本発達支援サッカー協会 大西 正史様
17日	来年、瀬戸内海国立公園は 指定90周年を迎えます 関西学院大学総合政策学部 教授 佐山 浩様
24日	会員増強月間に因んで 国際ロータリー理事 佐藤 芳郎様
31日	取りやめ

9月	
7日	①今年になって思うこと ②宮崎邸茶室の紹介 ①9月生まれの会員 ②大角 雄三会員
14日	人生100年を健やかに生きよう! ～フレイル教室の現場からみえてきたこと～ 旭川荘総合研究所特別研究部門 研究員 狩谷 明美様
21日	お月見会(夜間例会)
28日	ロータリーの友月間に因んで 赤木 匠 雑誌委員長



7月	
6日	第8回理事会 アークホテル岡山
6日	内海かおり新会員歓迎会および 第1回拡大親睦活動委員会 アークホテル岡山
10日	県南16RC正副会長・幹事会 ホテルグランヴィア岡山
13日	第2回創立35周年記念事業実行委員会 アークホテル岡山
13日	新旧国際奉仕委員会 一扇
20日	第2回臨時理事会 持ち回り・アークホテル岡山
20日	歴代会長・幹事会 アークホテル岡山

24日	県南16RC幹事会 ANAクラウンプラザホテル岡山
27日	第1回ビジョン委員会 アークホテル岡山
8月	
3日	第9回理事会 アークホテル岡山
4日	2023年おかやま全国高校生 邦楽コンクール 岡山県天神文化プラザホール
24日	公共イメージ委員会打ち合わせ アークホテル岡山
24日	第1回社会奉仕委員会 リョウテイ
31日	地区補助金事業打ち合わせ きらめきプラザ

9月	
3日	地区補助金事業 きらめきプラザ
7日	第10回理事会 アークホテル岡山
14日	公共イメージ委員会打ち合わせ アークホテル岡山
24日	クラブ米山記念奨学委員長研修会 ロータリー-米山奨学生・米山学友親睦会 松江テルサ
28日	諸國眞太郎ガバナー補佐訪問 第3回クラブ協議会 アークホテル岡山
28日	第1回創立35周年記念事業 記念誌委員会 吉畠



7月27日
子宮頸がんワクチンについて
医療法人山下クリニック
院長 山下 浩一様



8月3日
邦楽の楽しみ方
箏曲家・箏道音楽院
代表 砂崎 知子様



8月10日
サッカー療育「障害を個性に」
日本発達支援サッカー協会
大西 正史様



8月17日
来年、瀬戸内海国立公園は
指定90周年を迎えます
関西学院大学総合政策学部
教授 佐山 浩様



8月24日
会員増強月間に因んで
国際ロータリー理事 佐藤 芳郎様



9月14日
人生100年を健やかに生
きよう!～フレイル教室の現
場からみえてきたこと～
旭川荘総合研究所特別研究部門
研究員 狩谷 明美様

編集後記

クラブ会報委員長 藤本 隆志

コロナが5類となり、日本各地が旅行者で溢れてきました。わが岡山も大都市ほどではありませんが、英語や中国語らしきを耳にすることが多くなりました。さて、松井会長・古和幹事年度のクラブ会報第1号をお届けします。投稿してくださいました会員の皆さまには深く感謝申し上げます。

- 発行 2023年10月12日
岡山後楽園ロータリークラブ
- 編集 クラブ会報委員会
- 印刷 有限会社 藤原印刷